

志賀自然教育研究施設年報

平成9(1997)年2月～平成10(1998)年1月

I 人事異動

平成9年3月31日をもって任期満了となった和田清施設長に代わり、4月1日付けで教育学部理科専攻所属の赤羽貞幸助教授が第13代目の施設長（任期：平成9年4月1日～平成11年3月31日）に就任した（3月17日に教育学部和田教授研究室にて事務引き継ぎ。参加者：和田、赤羽及び別府）。また、渡辺隆一助教授の主たる勤務地も当施設から長野市の教育学部へと変更になった。

II 運営委員会・常任委員会

1. 第一回運営委員会：平成9年5月28日(水)（学部第一会議室）

最初に赤羽新施設長より就任のあいさつがあり、その後(1)平成8年度事業報告、(2)平成8年度決算報告、(3)平成9年度事業案、(4)平成9年度当初予算案及び(5)平成8年度の施設利用状況についてそれぞれ審議し、原案どおり承認された。

上記項目以外に、渡辺隆一助教授の勤務地の変更について施設長より説明があった。

2. 第二回運営委員会：平成9年11月12日(水)（学部第一会議室）

平成9年度の予算案について審議し、提案どおり承認された。

その後、平成11年度施設概算要求について審議し、教育学部将来計画委員会から提案のあった施設の改組・拡充計画にもとづいて施設の改組を進めて行くことが了承された。

引き続き平成10年2月の冬季オリンピック長野大会および3月のパラリンピック長野大会期間中の施設利用について施設長より説明があり、一般の宿泊利用については制限することが了承された。

最後に、施設の休館日が通年土・日曜日に変更になること（従来は12月から3月の冬期は土・日曜日以外の2日間が宿泊不可）と、営繕要求でお願いしていた施設本館の館内改装工事の予算が認められれば工事に着工する旨事務方より報告があった。

III 研究と教育活動

1. 志賀実習

平成9年度は、基幹科目・教養科目・総合科目「自然教育入門」の実習を行うとともに、1年生の志賀自然教育ゼミナール（教育学部以外の一年生対象の新入生ゼミナール）と教育学部5専攻（理科、家庭科、保健体育・生涯スポーツ、英語・国際理解、及び幼児教育）の新入生ゼミナールの前半部分の実習を担当した。

加えて、教育学部2年生全員が対象となる教員養成課程合宿研修（1泊2日）の1日目午後部分を担当した。これらの実習の日程は以下のとおり。

- (1) 自然教育入門：8月6日(水)～8日(金)
- (2) 志賀自然教育ゼミナール：9月16日(火)～18日(木)

(3) 教育学部新入生ゼミナール

理科：8月4日(月)～6日(水)* 家庭科：9月9日(火)～10日(水)
 保健体育・生涯スポーツ：9月10日(水)～12日(金)*
 英語・国際理解＋幼児教育：9月18日(木)～20日(土)

(4) 教員養成課程合宿研修

第1班：6月23日(月)～24日(火) 第2班：6月24日(火)～25日(水)*
 第3班：6月25日(水)～26日(木)* 第4班：6月26日(木)～27日(金)*
 第5班：6月30日(月)～7月1日(火) 第6班：7月1日(火)～2日(水)
 第7班：7月2日(水)～3日(木) 第8班：7月3日(木)～4日(金)
 第9班：7月7日(月)～8日(火) 第10班：7月8日(火)～9日(水)

(総数 306名)

(*：渡辺隆一助教授担当)

2. 大学院教育学研究科授業

「生物学特論Ⅰ」前期2単位,「生物学演習Ⅰ」通年2単位で開講(別府)。

3. 出版ほか

研究業績34号(500部印刷)を3月に,自然便り「長池の四季」(400部印刷)を4回(6, 8, 9, 11月)編集・発行した。

4. 大学の実習利用等

7月23日～25日 山梨大学教育学部実習
 7月26日～28日 信州大学公開講座(筒井健雄教授他)
 7月28日～29日 信州大学教育学部博物館学(渡辺隆一助教授他)
 7月29日～31日 上越教育大学生物学実習(中村雅彦助教授ほか)
 8月26日～29日 信州大学基幹科目保健体育科目体育実技C(トレーニングⅡ)(飯島俊明教授他)

5. 研修会・観察会支援活動

6月5日 下高井郡小・中学校教員初任者研修(木島平村カヤノ平)の講師
 7月10日 志賀高原自然教室夏季自然観察会リーダー研修会の講師
 7月16日 埼玉大学教育学部附属中学校高原教室での講演
 8月29日 NHK自然観察講座「郷土の草木をたずねる」の講師 など長野県内外の小・中・高校の林間学校の際の講演多数。加えて,様々な団体主催の自然観察会の講師及び協力,支援。

IV 園内整備

例年通り,志賀自然教育園内及びカヤノ平分園内の自然観察路の落ち葉掃除,側溝整備,笹刈り,階段整備を5月から10月まで行った。また,施設脇のロックガーデンの草取りと名札つけ,ロープはりなどの作業も随時行った。

教育園入り口の「志賀自然研究路案内図」(立て看板)および上の広場の解説板1基が長野県生活環境部自然保護課のご尽力で立て替えられた。

V 施設本館館内改装工事

第二回運営委員会で事務方より話のあった施設本館内の改装工事の許可が平成9年12月1日付けであり、同日より着工された。平成10年1月31日に完成。主な改装内容は以下のとおり。

二階：第一実験室（化学実験室）→和室（実習の際の教官宿泊用）

天秤室，暗室と男子用トイレ→男子用トイレ+女子用トイレ

冷凍室，低温室と機械室→男女シャワー室

三階：301号室→和室（来客用）

VI 平成8年度の志賀施設の利用状況

1. 資料館入館者の集計表

表1 来館団体の種類

	県 外		県 内		計	
	団体数(%)	人 数(%)	団体数(%)	人 数(%)	団体数(%)	人 数(%)
小 学 校	12 (13.5)	587 (10.0)	1 (7.1)	27 (3.8)	13 (12.6)	614 (9.3)
中 学 校	15 (16.9)	2,026 (34.4)	1 (7.1)	250 (35.6)	16 (15.5)	2,276 (34.6)
高 等 学 校	5 (5.6)	575 (9.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (4.9)	575 (8.7)
大 学	2 (2.2)	30 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.9)	30 (0.4)
一 般	55 (61.8)	2,667 (45.3)	12 (85.8)	425 (60.0)	67 (65.1)	3,092 (47.0)
計	89(100.0)	5,885(100.0)	14(100.0)	702(100.0)	103(100.0)	6,587(100.0)

表2 団体の県内外の比率 (%)

団体の種類	小 学 校	中 学 校	高等学校	大 学	一 般
県 内	7.7	6.3	0.0	0.0	17.9
県 外	92.3	93.7	100.0	100.0	82.1

表3 月別参観者数

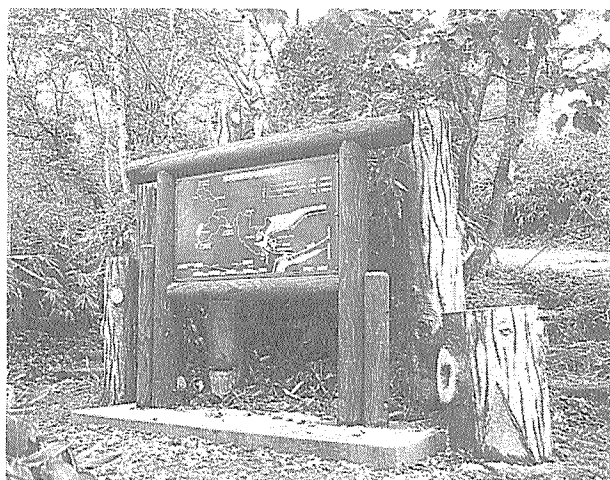
月	個 人 (%)	団 体		計 (%)
		団 体 数 (%)	人 数 (%)	
5 月	42 (1.6)	3 (2.9)	259 (3.9)	301 (3.2)
6 月	119 (4.4)	4 (3.9)	181 (2.7)	300 (3.2)
7 月	441 (16.3)	54 (52.4)	4,035 (61.3)	4,476 (48.2)
8 月	1,723 (63.7)	34 (33.0)	1,886 (28.6)	3,609 (38.9)
9 月	178 (6.5)	3 (2.9)	58 (0.9)	236 (2.5)
10 月	183 (6.8)	5 (4.9)	168 (2.6)	351 (3.8)
11 月	19 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	19 (0.2)
計	2,705(100.0)	103(100.0)	6,587(100.0)	9,292(100.0)

2. 志賀施設月別宿泊利用人数

平成8年度 附属志賀自然教育研究施設月別宿泊利用人数

区分	年・月	8年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	9年	2月	3月	計	備考
		4月									1月				
利用人数	学内	0	0	7	56	0	0	8	0	16	46	18	112	人 263	
	合宿研修等	0	0	29	0	43	129	0	0	0	0	0	0	201	
	学外	0	0	4	17	24	0	34	0	12	33	61	27	212	
	計	0	0	40	73	67	129	42	0	28	79	79	139	(847) 676	
宿泊延人数	学内	0	0	7	109	0	0	8	0	18	40	35	204	421	
	合宿研修等	0	0	23	0	43	174	0	0	0	0	0	0	240	
	学外	0	0	4	34	47	0	71	0	12	65	109	27	369	
	計	0	0	34	143	90	174	79	0	30	105	144	231	(1,170) 1,030	

()内は平成7年度の数



教育園入口の新しくなった案内板